



令和5年2月

第85号

議会だより



●議案の内容及び結果 (第4回定例会)…………… P 2～

●一般質問 村政のここを問う! …………… P 5～

●委員会報告・議会活動報告 …………… P 7～

●お知らせ・村民ひろば …………… P 9～

■発行 群馬県高山村議会 ■編集 議会広報編集特別委員会

〒377-0792 群馬県吾妻郡高山村大字中山2856-1 TEL0279-63-2111 (代) FAX0279-63-2768

E-mail info@vill.takayama.gunma.jp

庁舎建設等基金に1億円を積み増し

耐震性能が低い役場庁舎の整備へ

基金の総額は4億5000万円に

令和4年第4回定例会は12月6日から12日までの日程で開催されました。

条例の一部改正や令和4年度補正予算など14議案が提出され、全議案が可決されました。その他、陳情書1件を趣旨採択とし、2名が一般質問を行いました。

議案の主な内容

● 職員の給与に関する条例の一部改正について

ともに、期末手当の年間支給率を0・1月分引き上げ4・4月分とするもので、可決されました。

人事委員会勧告のとおり、月例給では若年層を中心に0・3%の引き上げ、勤勉手当では年間支給率を0・1月分引き上げるもので、可決されました。

● 高山村議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

● 高山村特別職の職員の給与等に関する条例の一部改正について

国家公務員の給与や勤務条件が社会一般の情勢に適應するよう、人事院が内閣に行っている報告や勧告（人事院勧告）を参考に、群馬県の人事委員会でも同様の勧告（人事委員会勧告）を行っています。村は人事委員会勧告を基本に給与改定を行っています。

● 高山村会計年度任用職員等の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について

会計年度任用職員の雇用形態は年度単位であり、雇用期間及

びその間の給料等の額を明示した雇用契約を取り交わしているが、その給与等の額の基として行政職給料表の改定により給料等の額に変更が生じないよう、当該年度の4月1日時点の行政職給料表によりその額を算出するものと改めるもので、可決されました。

● 高山村税条例等の一部改正について

地方税法等の改正に伴うもので、可決されました。

確定申告書の記載項目やDV被害者等の住所表示の変更、住宅借入金等特別税額控除の期間の延長などが定められました。

◆ 条例

◆ 補正予算

● 令和4年度一般会計 (第5号)

2509万4000円を増額

第4回定例会 議案の主な内容

し、予算総額を31億225万6000円とするもので、可決されました。

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、住民税非課税世帯及び令和4年中の収入が減少し、住民税非課税相当の収入となった家計急変世帯に対し、1世帯当たり5万円を支給する電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金が計上されました。

【本会議質疑】

山口英司 仮設事務所がなぜ必要なのか。

総務課長 家計急変世帯の収入等の個人情報確認が必要のため、情報の漏れることのないように仮設事務所の中で聴取をしていきたい。

●令和4年度一般会計 (第6号)

1億4963万1000円を増額し、予算総額を32億518

8万7000円とするもので、可決されました。

高校生以下の子どもがいる世帯に対し一律5万円の支給を行う子育て世帯応援事業や妊娠届出時及び出生届提出時を通じて10万円を支給する出産・子育て応援事業が計上されたほか、電力価格高騰による電気料や庁舎建設等基金への積立金などが計上されました。

【本会議質疑】

奈良哲男 給与改定に伴う人件費の増額は。

総務課長 一般職で284万円、特別職を含めると333万円となる。

後藤肇 障害児通所費等給付事業の通所先と人数は。

保健みらい課長 みなかみ町の放課後デイへ新たに1名が通所する。

平形眞喜夫 庁舎建設等基金の積立金額の目標と庁舎整備はどのように考えているか。

総務課長 耐震診断の結果によ

り役場庁舎の整備が必要となり、今のところ新築の方向で考えているが、最終的な整備の方針が決まっていないので、どこまで積み立てるといってはつきりしたものはない。

山口英司 電気料の高騰と感染対策について。

総務課長 感染対策をしながらできる限りの節電に努めるとともに、入札により安く供給できる業者を選定をしていく。

林和一 年度途中のこのタイミングで庁舎建設等基金に積み増しする理由は。

総務課長 9月議会での決算認定により前年度からの繰越金が確定し、この繰越金の半分については基金に積み立てるルールがあるため、今後整備が予定されている庁舎建設等基金に積み立てて活用していきたい。

●令和4年度国民健康保険特別会計 (第3号)

1874万5000円を増額し、予算総額を4億9309万4000円とするもので、可決されました。

高額療養費給付の増加が見込まれるため560万円が増額されました。

●令和4年度後期高齢者医療特別会計 (第2号)

161万3000円を増額し、予算総額を5765万8000円とするもので、可決されました。

保険料の均等割額の見直しにより後期高齢者医療広域連合納付金が139万2000円増額されました。



第4回定例会 議案の主な内容

●令和4年度介護保険特別会計（第3号）

1810万7000円を増額し、予算総額を5億1386万8000円とするもので、可決されました。

介護予防サービス利用件数の増加に伴う介護予防サービス費で360万円、配食サービス利用食数の増加に伴う任意事業（地域自立生活支援事業）で72万円が増額されたほか、令和3年度決算の確定により国県等への返還金として1007万7000円が増額されました。

●令和4年度土地開発事業特別会計（第2号）

28万円を増額し、予算総額を8430万7000円とするもので、可決されました。

●令和4年度農業用水事業特別会計（第2号）

105万円を増額し、予算総額を2912万6000円とするもので、可決されました。

電力価格高騰により電気料86万円が増額されました。

●令和4年度簡易水道事業特別会計（第2号）

791万4000円を増額し、予算総額を7244万4000円とするもので、可決されました。

電力価格高騰により電気料200万円が増額されました。

●令和4年度水をきれいにする事業特別会計（第2号）

544万3000円を増額し、予算総額を1億5752万1000円とするもので、可決されました。



第4回定例会 議案などの審議結果

議案名	賛成	反対	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
				後藤明宏	佐藤晴夫	林和一	後藤肇	野上富士夫	山口英司	平形真喜夫	奈良哲男	小林進	林昌枝
高山村議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
高山村特別職の職員の給与等に関する条例の一部改正について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
職員の給与に関する条例の一部改正について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
高山村会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
高山村税条例等の一部改正について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和4年度高山村一般会計補正予算（第5号）	8	0	可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	—
令和4年度高山村一般会計補正予算（第6号）	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和4年度高山村国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和4年度高山村後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和4年度高山村介護保険特別会計補正予算（第3号）	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和4年度高山村土地開発事業特別会計補正予算（第2号）	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和4年度高山村農業用水事業特別会計補正予算（第2号）	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和4年度高山村簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和4年度高山村水をきれいにする事業特別会計補正予算（第2号）	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める陳情書について	9	0	議決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—



後藤 明宏 議員

薪ストーブ補助金 制度の復活を

〈議員〉 現在、あらゆる物価値上げの根源に燃料の高騰があります。この状況が続けば燃料費が以前の1・5倍になる可能性があり、燃料費を抑えるため薪ストーブを入れたい、買い換えたいという声が増えていきます。山林に囲まれた高山村は薪燃料の宝庫ですので、その利用と薪ストーブに関する補助金制度を求めます。

脱炭素の観点から 新規事業として検討

〈村長〉 今回、コロナ禍やロシアのウクライナ侵攻等により、あらゆる物価の高騰により、

燃料費も相当値上がりをしております。また、燃料費を抑えるために薪ストーブを導入したいという方も増えていると聞いております。

国でも木材利用の拡大と木質バイオマスエネルギーの利用の拡大は、省エネを推進する国の施策であり、またSDGsの取組も取り組んでいかなければなりませんので、脱炭素の観点から新規事業として補助できるよう検討していきたいと考えております。

〈議員〉 戦後、農山村では都会へ食料と薪や炭などの燃料供給の役目を果たしていました。今では山林はソーラー発電にて電気を都会に供給しています。高山村の76%を占める山林を活用し、キノコや果物、そして燃料として、「たからのやま」として幅広く見直す時期だと考えます。

学校給食に オーガニック食材を

〈議員〉 高山村でオーガニックビレッジ宣言を進める中、地域ぐるみで取り組む第一歩として、学校給食のオーガニック率の向上を通しての取組が重要かと思われませんが、村長の考えを伺います。

オーガニック食材への 理解を深めたい

〈村長〉 日本ではまだ、オーガニック食材への関心が薄く、高山村においても理解が薄いのが現状であります。まず、1人でも多くの村民がオーガニックに関心を持つていただけるように、生産者と村が一体となって考えていくことが必要だと思っております。

学校給食は子どもたちの体をつくる大切なもので、健康で充実した学校生活を送るために必要なものであります。集団教育、健康教育のひとつであります。

令和3年度に学校給食では、地場産食材を11%ほど購入しており、そのうちオーガニック食材としての購入は、なかつたと聞いております。必要量の安定確保や価格面での問題など、検討しなければならぬこともございます。学校給食センター運営委員会の中で、審議検討していただき、オーガニック給食の試験導入や学校給食試食会などの場を通して、まずは、学校や保護者の皆さんにオーガニック食材への理解を深めていただくことから推進していきたいと考えております。

〈議員〉 給食費が無償化になり、給食センターの増改築にてご飯も炊けるようになり、この機会に地域食材とオーガニック食材の取組を進めていただきたいと思います。

※オーガニック食材とは 無農薬・無化学肥料で栽培された食材のことを言い、有機JAS法にて管理されています。



後藤 肇 議員

たかやま高原牧場の 今後の観光活用は

〈議員〉道の駅中山盆地も「さとのわ」の完成を見て当初の建物整備の目的は終了したものと考えます。村内外の多くの人に利用していただき、ますますの充実を願っています。観光は通年にわたり進めていくものと考え質問します。

たかやま高原牧場を活用した新規事業の進展状況と今後たかやま高原牧場をどのように観光開発していくか伺います。



羊の毛刈り体験や肉を 活用した事業を展開

〈村長〉現在、他町村の畜主から繁殖和牛を預かり、放牧料を頂いて牧夫に飼育・管理について委託しておりますが、牧夫も高齢のため、後任の牧夫を探しておりましたが、なかなか見つからないでいたところでございます。本年2月に高崎市に会社がある株式会社環境システムズより、たかやま高原牧場を活用した新規事業の提案があり、その事業はたかやま高原牧場で羊の飼育や放牧を行い、その飼育の際に出た羊毛などを再利用したり、近年人気が上昇している羊の肉の生産・加工などを行い、高山村の新たな特産品の開発に協力をさせてほしいという話を受け、検討してまいります。

その検討の中で村内の酪農家の方から意見を伺い、現在の繁殖和牛の預かりについては令和5年3月末をもって終了し、令和5年度からは羊の放牧を行っ

ていく方向で、事業提案をした業者の方と現在、話を進めております。株式会社環境システムズでは、高山村で羊を中心にした循環型農耕畜産を展開していく計画であり、羊は飼育しやすく、また何よりもその可愛い姿と人なつっこさは大きな魅力となっております。観光資源としても活かしていけると考えております。

具体的には令和5年4月以降、牧場内施設の改修整備などを行い、整備が整った段階で現在旧榛名町にいる羊、約80頭を移動し、その後50頭ほど羊を新たに導入し、合わせて約130頭の羊を飼育していく計画で、羊の毛刈り体験や羊の肉を活用した事業展開ができればと考えております。

〈議員〉交渉中ということで、ぜひ話を進めていただきたいながら、牧場の近くにはオートキャンプ場、遊具施設などがありますので、それと併用して観光開発を進めていただきたい。



委員会報告・議会活動報告

総務文教常任委員会

付託陳情書審査結果報告

□安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求め陳情書

陳情の内容は

①安全・安心の医療・介護を実現するため、医師・看護師・介護職員などの配置基準を抜本的に見直し、大幅に増員すること。また、安定した人員確保のためにも、ケア労働者の賃上げを支援すること。

②医療や介護現場における「夜勤交代制労働」に関わる労働環境を抜本的に改善すること。

③新たな感染症や災害対策に備えるため、公立・公的病院を拡充・強化し保健所の増設など公衆衛生体制を拡充すること。
④患者・利用者の負担を軽減すること。

以上の4項目について、地方自治法第99条に基づく意見書を決議してほしいというものでご

ざいます。

新型コロナウイルスの感染拡大により、入院が必要にもかかわらず入院できない「医療崩壊」や、介護を受けたくても受けられない「介護崩壊」が現実問題となっており、また、医療や介護に携わる人たちの労働環境は人手不足や長時間労働、低賃金等過酷なものが、あります。

誰もが安心して利用できる医療や介護の実現には、必要な人員体制の確保、看護師やケア労働者の処遇改善が必要であると思われ、

しかし、陳情4項目の実現には多額の費用を要するものであり、陳情の趣旨は理解できませんが、財源の裏付けのない政策の実現は困難と思います。

よって、本陳情書の審査結果は全会一致で「趣旨採択」と決定いたしました。

神奈川県藤沢市を訪問



前列の一番左が大矢副議長、一番右が佐賀議長



前列の一番左が宮治副市長、中央が鈴木市長、一番右が和田副市長



11月22日（火）に神奈川県藤沢市を訪問しました。執行部からは鈴木市長、宮治副市長、和田副市長、議会からは佐賀議長、大矢副議長にご臨席を賜り終始和やかな歓談となりました。

全員協議会

令和4年10月13日、11月11日、12月1日に全員協議会が開催されました。主な議題と概要についてお知らせします。

①高山村カーボンニュートラル推進協議会について

2050年に向けた「たかやま5つのゼロ宣言」を具体的に推し進めるために、カーボンニュートラル推進協議会を立ち上げました。この協議会は「産(民)・官・学」で構成され、温室効果ガス排出量「ゼロ」、災害時の停電「ゼロ」を実現するための具体的な検討を行い、100年先を見据え、カーボンニュートラルを実現し、環境負荷の少ない村づくりを目指すこととされています。具体的取組としては、公共施設や事業所、各家庭への太陽光パネルや蓄電池の設置、EVバスの巡回、スマート農業の取組などが考えられています。

②役場庁舎の整備方針について

耐震性能が低い(震度6〜7程度の地震で倒壊または崩壊する危険性が高い)役場庁舎の整備方針について、次の4案とその課題点等が示されました。

A 現庁舎の改修

(耐震補強工事)

- ・長寿命化ではないため、将来的に改修を要する

B 現庁舎の建て替え

- ・仮庁舎を要する

C 既存施設への移転

(いぶき会館の場合)

- ・仮施設を要する

- ・スペースが不足するため増築を要する

D 移転新築

- ・用地取得を要する

それぞれの案に課題点等があるが既存施設の経過年数等を考慮し長期的な視点から、執行部としては、別の場所に新しく建てる「移転新築」の方向で進めたいと説明がありました。

議員からは、民意を問うべきだ、既存施設への移転が良いのではなど、いろいろな意見が出されましたが、執行部としては村民に対して庁舎整備の必要性を説明し、移転先や新しい庁舎に求める機能などを村民に問うということでありました。

③村内唯一のスーパーの事業停止について

村内唯一のスーパーが11月21日に事業停止となったことを受けて、沼田市などでスーパーを展開している事業者との協議に入ったことが報告されました。

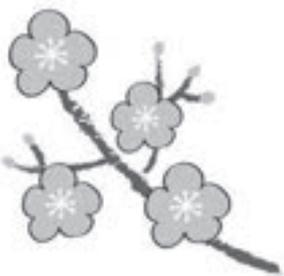
現状の店舗には商品が残されていたり、施設の老朽化が進んでいるため改修が必要であったり、設備の交換や修繕が必要であったりと、現状のままでは使えないとのことでしたが、議会としては困っている人が大勢いるから早急に話を進めて、1日でも早いオープンをお願いするのと同時に、費用負担が発生する場合などは、早急に対応するよう要請

しました。

また、スーパーまで買い物に行くことが困難な方に対しては、電話することで自宅まで訪問し、買い物をする事ができる移動コンビニ車が高山村に来てくれるという話を進めたいという報告もありました。

④「さとのわ」の状況について

オープンの9月17日から9月30日までの14日間の入り込み客数は2669人で、売り上げは241万2000円であったとの報告を受けました。その後、売り上げは右肩下がりではあるものの、黒字で推移しているとのことです。また、加工した製品の販売についても交渉が始まるなど、全国展開に向けて徐々に動き始めているようです。



高山村民になって思う事

中山工房 中山 登

私がここ高山村に住んでから早いもので13年が経とうとしています。住み始めたばかりの頃は、豊かな自然の中でのびのびと子育てをしたり口八スな生活ができるワクワク感と、この地域に知り合いもいなく正直不安な気持ちもあり心配でした。

られてしまっている動物の皮を地元の猟師さんから譲り受け、鞆なますことにより革となり、その革を使う事でエシカルな商品作りを目指して日々創作活動に励んでいます。



一点パーツを切り出しています。多くの試行錯誤を繰り返したのちに商品が出来上がりお客様の手へ渡った時、笑顔になり喜んでいただけました。幸せでありホッとする瞬間です。

まだまだ軌道に乗せるには程遠いですが、今後は村民の方々から皮を買い取り、その革で商品の製造販売ができればと考え計画を立てています。



しかし、村や地域の行事、子どもとの学校関係など色々な機会にたくさんの方に出会い、顔見知りになる事が出来て徐々に不安な気持ちなどが消えて今は高山村に来て良かったと感じられるようになりました。そして多くの方々に助けられながら楽しく過ごさせていただけいております。

一般的な牛革とは違い野生で育った動物たちの革は個体差が多くあり、一つとして同じ表情の物はありません。そのため製作するにも一苦労です。

その革の個性でもある引っ掻き傷やおでき跡、シワなどがあるため、どの部位を正面に持つてくるかなど多くを悩み考えながら一点

私が出来ることなど微々たるものですが、皆さんのお力をお借りしつつ少しでもお役に立てればと思っております。

そこでいま私は、本来捨て

～議会HPに「会議録」を掲載しています～

議員の質疑や討論、村長の答弁などの全文をご覧いただくことができます。



会議録トップページ



議会ホームページ

議会ホームページURL <https://www.vill.takayama.gunma.jp/gikai/index.html>

議事を傍聴してみませんか？

- 傍聴は、備え付けの受付票に住所、氏名、年齢を記入し投函するだけです。
- 傍聴席への出入りは自由で、本会議中でも入退室ができます。

令和5年第1回定例会 本会議 (予定)

3月1日(水)、3月16日(木) 午前10時から

一般質問は3月1日(水)

鵜沼橋市民の家

明治元年に高山村で生まれた後藤瞭平氏の長男、秀兵氏が東京・小石川駕籠町の後藤胃腸内科医院の鵜沼分院として建築開業した建物で、平成22年に国登録有形文化財（建造物）として登録されました。

平成25年に所有者から藤沢市に寄贈され、鵜沼橋市民の家として多くの市民の方が利用しています。



議会の動き

10月

1日 たかやまこども園運動会

13日 全員協議会

14日 議会広報編集特別委員会

23日 高山村消防団秋季点検

11月

1日 群馬県町村議会議員研修会（吉岡町）

4日 議長杯ゲートボール大会

9日 群馬県町村議会議長会臨時総会（東京都）

町村議会議長会全国大会（東京都）

豪雪地帯町村議会議長全国大会（東京都）

11日 議長杯グラウンドゴルフ大会

” 全員協議会

15日 全国過疎地域連盟総会（東京都）

22日 神奈川県藤沢市訪問

24日 群馬県町村議会広報研修会（前橋市）

25日 吾妻広域町村圏振興整備組合議会（中之条町）

28日 議会運営委員会

29日 北海道仁木町議会視察受入

12月

1日 全員協議会

6日 第4回定例会（開会日）本会議

6日～7日 提出議案調査

7日 総務文教常任委員会

12日 第4回定例会（閉会日）本会議

” 議会広報編集特別委員会

27日 高山村消防団歳末夜警激励

編集後記

新年おめでとうございます。今年こそは良い年にしたい、そんな思いで多くの方が新たな年を迎えたことと思います。

昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大から3年が経過し、ロシアのウクライナ軍事侵攻による物価の高騰と、生活を脅かされた1年に終始しました。一日も早い終息を願うものです。

今年4月に統一地方選挙が行われる選挙イヤーです。私たち編集委員による編集も、今回の第85号が最後となりました。村民皆様のご協力に感謝いたしますとともに、今後とも議会だよりをご愛読いただきますようお願い申し上げます。

山口 英司

【発行責任者】

議長 長林 昌枝

【議会広報編集特別委員会】

委員長 山 英司

副委員長 林 和一

委員 後藤 肇

委員 佐藤 晴夫

委員 後藤 明宏